

文教警察委員会 県内所管事務調査の概要

【平成27年9月14日（月）】

◆調査箇所：宇佐高等学校

＜概要＞

平成19年に旧四日市高校と旧宇佐高校を発展的に統合し開校した進学指導重点校である。

「文武両道」の実現を目指し、地域に「信頼され愛される学校づくり」を推進している。

また、普通科におけるキャリア教育の実践や中高連携による「ジョイント授業」等にも積極的に取り組んでいる。

〈要望事項〉

- ①入学定員5学級（200名）維持
- ②特別教室等内部大規模改修工事の早期実現

＜主な質疑等＞

- ・市内中学生の市外高校への進学状況について
- ・高校再編計画（全県一区）後の問題点について
- ・通学にかかる交通手段について



◆調査箇所：宇佐産業科学高等学校

＜概要＞

農業、工業、商業、家庭科の専門4学科4学級の総合選択制高校であり、創立113年の伝統を誇る学校である。4学科のそれぞれが全国大会や各種コンテストで数多く入賞するなど、各学科の専門性を生かした活動が盛んである。

〈要望事項〉

- ①1学年4学科4学級の維持
- ②鶏舎内外部改造及び糞処理棟改造工事の実施
- ③体育館の早期大機の改修の実施
- ④管理棟内部の早期大規模改修の実施

＜主な質疑等＞

- ・鳥インフルエンザの対応について
- ・農業科の学科編成について



◆調査箇所：安心院高等学校

＜概要＞

地域に根ざした普通科高校として一般、園芸、食文化、情報の4コースを設定し、進路希望に対応した進路指導を行っている。

〈要望事項〉

- ①1学年2学級の定員維持と新学科（地域・文化コース）の設置
- ②教室棟大規模改修（内部）の翌年度完了
- ③体育館の大規模改修
- ④多様な研究の発展・充実と新コース設置に必要な人的配置

＜主な質疑等＞

- ・小中高一貫教育について
- ・コース制高校の指導方針について
- ・安心院・院内地域からの進学率について



◆調査箇所：杵築高等学校

<概要>

明治30年開校、創立118年の歴史と伝統を誇る普通科進学校である。

校訓には、建学の精神である尚学、剛健、真摯、向上を掲げ、文武両道の精神のもと、生徒は日々の学習活動や部活動、学校行事棟に真摯に、熱心に取り組んでいる。



<主な質疑等>

- ・敷地内里道について

【平成27年10月9日（金）】

◆調査箇所：津久見高等学校海洋科学校

<概要>

昭和21年に開校した県内唯一の水産・海洋系の高校である。

地域資源を活用した水産物の生産・加工・流通に関することや、実習船による航海・操業実習等実践的な学習を取り入れ、地域産業で活躍できる人材の育成に取り組んでいる。

また、国家資格の3級海技士の取得を目指した2年間の専攻科を設置するなど、登録船舶職員養成施設としての認定を受けた特色ある学校である。

新大分丸及び寄宿舍の現地調査を併せて行った。



<主な質疑等>

- ・学校長の兼任について
- ・実習船の協働運航について
- ・海洋科学校のあり方について